

製粉振興 平成24(2012)年 (NO.541~552)目次

| 月別 | 巻頭言(題名) | 解説・レポート・随想・ソフト&ハード | | 月別 | 巻頭言(題名) | 解説・レポート・随想・ソフト&ハード | | 執筆者 |
|----|--------------------------------------|--|---|----|----------------------------|---|--|-----|
| | | 題名 | | | | 題名 | | |
| 1 | | 「再認識必要な一般的衛生管理の重要性」 ～食品の安全をめぐる大手製造・流通の動き～ 2011 AACC International Annual Meeting に参加して 製粉と小麦粉のお国ぶり ―その17― スペイン 小麦粉のある風景 ドーナツ今昔 | 湯川 剛一郎 早川 克志 長尾 精一 ひらの あさか | 7 | 我が国の経済連携協定の推進と製粉産業について | 国内産小麦(平成23年産)の品質について パスタをめぐる最近の動向 製粉と小麦粉のお国ぶり ―その19― ブラジル 小麦粉のある風景 簡単おいしい「小麦粉ごはん」 | 廣橋 知幸 高木 悦郎 長尾 精一 ひらの あさか | |
| 2 | 製粉産業をめぐる課題 | 穀物生産のライフサイクルアセスメント(LCA)と食糧安全保障 製パン業界を巡る最近の動向 食文化と安全 | 八丁 信正 中峯 准一 畑江 敬子 | 8 | 平成25年産以降の民間流通麦における課題について | 国際農産物価格は高騰するのか ―米国大干ばつによる不作の懸念と影響― 九州産小麦の需要に応じた生産拡大に向けた今後の対応方向 栄養表示義務化の動向 ～食品表示一元化とのリンクの中で～ まだある、おいしさと泡 | 上林 篤幸 吉田 行郷 五十嵐 友二 畑江 敬子 | |
| 3 | 輸入小麦の政府売渡価格決定と相場連動制の課題について | 食料問題と遺伝子組換え作物を考える ―人口・技術・社会― 食品業界の最近の動向 肉のおいしさと熟成 小麦粉のある風景 いとしの「中華まん」 | 三石 誠司 佐藤 信広 藤木 正一 ひらの あさか | 9 | 輸入小麦の政府売渡価格の決定と今後の課題について | 食品表示一元化の動向 めん類外食の動向 食の外部化の進展と小麦粉等の購入形態の変化 ―小麦粉等の直接・間接の供給先はどのように変わってきたか?― キノコ 小麦粉のある風景 スペインのおつまみ「タパ」「ピンチョス」 | 池戸 重信 森川 洋子 薬師寺 哲郎 藤木 正一 ひらの あさか | |
| 4 | 平成24年度の「麦の需給に関する見直し」について | 震災復興を踏まえた食産業振興の動向 国内産麦の生育情報の提供について 製粉と小麦粉のお国ぶり ―その18― トルコ | 池戸 重信 木野 信秋 長尾 精一 | 10 | 平成25年産小麦の入札及び今後検討すべき課題について | 穀物種子と企業活動から見た世界 ―2000年以降の業界動向と今後の展望― 地理的表示の保護制度について ―EUの地理的表示保護制度と我が国への制度の導入― 製粉と小麦粉のお国ぶり ―その20― フィリピン | 三石 誠司 内藤 恵久 長尾 精一 | |
| 5 | 「食品産業の将来ビジョン」の策定とそれを踏まえた麦関連産業の課題への対応 | 「食品産業の将来ビジョン」について 食品産業事業者における事業継続の取組について もう一度泡とおいしさ 小麦粉のある風景 昭和の小麦粉おやつ | 高嶋 宏樹 秋山 憲孝 畑江 敬子 ひらの あさか | 11 | 東アジア地域包括的経済連携(RCEP)について考える | 「OECD-FAO農業見通し2012-2021」の概要(穀物関係部分) 逼迫する世界の食糧と日本の食糧供給を考える 衣と泡 小麦粉のある風景 簡単おいしい「復活レシピ」 | 上林 篤幸 柴田 明夫 畑江 敬子 ひらの あさか | |
| 6 | 輸入小麦の売渡に関する課題について | 食品産業の直面する諸課題について ―「放射能検査」と「食品表示」― 「USDA(米国農務省)2021年農業見通し」の概要(小麦) 飽きる・飽きない・たべもの | 西藤 久三 上林 篤幸 藤木 正一 | 12 | 平成24年を振り返って | 「緊急事態食料安全保障指針」について 第96回AACCインターナショナル年次大会 高齢化社会における食料品アクセス問題 ―その現状と解決への課題― コーヒーの自家焙煎 | 伴 尚志 中村 健治 薬師寺 哲郎 藤木 正一 | |